

第16回 環境法政策学会

Japan Association for Environmental Law and Policy

2012年6月16日(土) 西南学院大学(福岡市早良区西新6-2-92)

プログラム

10:00~12:00 分科会<個別報告> (1号館)

第一分科会	3階303教室	<報告15分、コメント3分、討論30分>
第二分科会	3階304教室	<報告20分、コメント5分、質疑応答5分>
第三分科会	3階308教室	〃
第四分科会	3階307教室	〃
第五分科会	3階306教室	〃

12:00~13:00 理事会 (2号館7階中会議室(3))

13:00~13:30 会員総会 (大学チャペル)

シンポジウム「原発事故の環境法への影響」 (大学チャペル)

13:30~13:40 <挨拶>西南学院大学副学長 武井俊詳

13:40~15:45 <第1部 報告>

15:45~16:10 休憩

16:10~17:40 <第2部 パネルディスカッション>

18:00~ 懇親会 (西南クロスプラザ 2階レセプションホール)
~会費 5,000円 当日の大会受付時にお支払いください~

[注意事項とお知らせ]

- 1 分科会とシンポジウムの詳細は、裏面を参照ください。
- 2 開催校への質問等は、下記宛にお願いします。
西南学院大学開催校事務局 勢一智子
*メール: jaelp2012@gmail.com

<環境三学会合同シンポジウム>

日時: 2012年7月1日(日) 13:00~16:30

場所: K.G.ハブスクエア大阪(関西学院大学大阪梅田キャンパス)1004号室
大阪市北区茶屋町19-19 アプローズタワー10階

テーマ: 「エネルギー政策の大転換」 ※詳細は別添のパンフレット参照

環境法政策学会 第16回学術大会プログラム

《参加者・報告内容等一部が変更になる可能性があります》

第一分科会 震災対応検討会有志報告〔3階303教室 司会者：加藤峰夫（横浜国立大学）〕

- ①廃棄物・リサイクルおよび有害物質汚染対策（放射性物質関連を除く）
〔報告者：北村喜宣（上智大学）／石野耕也（中央大学）〕
- ②再生可能エネルギー&新エネルギー
〔大塚 直（早稲田大学）／淡路剛久（立教大学）〕
- ③都市計画・住居対策
〔阿部泰隆（弁護士）／大久保規子（大阪大学）〕
- ④アセスメント・まちづくり
〔大久保規子（大阪大学）／阿部泰隆（弁護士）〕
- ⑤自然保護・生態系管理
〔加藤峰夫（横浜国立大学）／及川敬貴（横浜国立大学）〕

第二分科会 震災原発事故〔3階304教室 司会者：柳 憲一郎（明治大学）〕

- ①東日本大震災と環境法——復旧・復興の法政策の提案
〔戸田博之（神戸大学法政策研究会）／柳 憲一郎（明治大学）〕
- ②震災復興をめぐる法・公共政策の問題点
〔樺島博志（東北大学）／清野幾久子（明治大学）〕
- ③原子力に対する国家の環境事前配慮と個人の権利——憲法学の環境論の一視点から
〔藤井康博（静岡大学）／松本和彦（大阪大学）〕

第三分科会 気候変動〔3階308教室 司会者：高村ゆかり（名古屋大学）〕

- ①気候政策変化の日独比較分析
〔渡邊理絵（新潟県立大学）／高村ゆかり（名古屋大学）〕
- ②気候変動枠組み条約における「適応」に関する取組みと課題——資金調達の観点から——
〔小松 潔（日本エネルギー経済研究所）／久保田 泉（国立環境研究所）〕
- ③適応関連資金供与における対象国／プロジェクトの優先順位づけに関する比較分析
〔久保田 泉（国立環境研究所）／小松 潔（日本エネルギー経済研究所）〕
- ④気候変動ニューサンス訴訟に関する研究
〔大坂恵里（東洋大学）／下村英嗣（広島修道大学）〕

第四分科会 化学物質・廃棄物〔3階307教室 司会者：新美育文（明治大学）〕

- ①石綿健康被害救済法の認定における医学的判定の役割——行政処分と科学の「不確からしさ」との関係についての一考察
〔滝口直樹（環境活動支援工房）／新美育文（明治大学）〕
- ②多国間環境条約の「遵守」と国内環境法の変容——バーゼル条約をめぐる米独の対を事例として
〔渡邊智明（九州大学）／鶴田 順（海上保安大学校）〕
- ③水銀をめぐる条約制定に向けた課題
〔木村ひとみ（大妻女子大学）／増沢陽子（名古屋大学）〕
- ④RoHS 指令が日本製造業へ与える影響と実行可能性
〔鎌 瑞恵（東北大学大学院）／織 朱實（関東学院大学）〕

第五分科会 自然・その他〔3階306教室 司会者：奥田進一（拓殖大学）〕

- ①中国環境民事責任の現状と今後の課題
〔文 元春（早稲田大学大学院）／奥田進一（拓殖大学）〕
- ②里山の維持管理のための制度と課題
〔磯田尚子（明海大学）／松本充郎（大阪大学）〕
- ③海岸漂着物処理推進法第8条における「国際協力」の探求——陸起因汚染防止のための地域海計画の取組みを素材として——
〔浦川紘子（大阪女学院大学大学院）／野村摂雄（明治学院大学）〕
- ④ニュージーランドにおける生物多様性データベースの構築等に対する補助金の特色について
〔阿久津圭史（日本政策投資銀行）／黒川哲志（早稲田大学）〕

シンポジウム（大学チャペル）

「原発事故の環境法への影響」

☆第1部 報告☆ 司会：岡松暁子（法政大学）、藁輪靖博（福岡大学）

13:40～14:00 原子力に関する機構改革と環境法の役割： 高橋 滋（一橋大学）

14:00～14:20 放射性物質による汚染と回復： 大塚 直（早稲田大学）

14:20～14:40 エネルギー政策・温暖化政策： 植田和弘（京都大学）

14:40～14:55 突発事故と緊急時対応： 桑原勇進（上智大学）

14:55～15:10 原発事故と国際法： 高村ゆかり（名古屋大学）

15:10～15:25 原発訴訟—賠償を中心として：小島延夫（弁護士）

15:25～15:45 コメント： 浅野直人（福岡大学）・小早川光郎（成蹊大学）

15:45～16:10 ——— 休憩（質問票回収） ———

☆第2部 パネルディスカッション☆ 司会：淡路剛久（立教大学）、礪野弥生（東京経済大学）

16:10～17:40

- パネリスト：①高橋 滋（一橋大学）
②大塚 直（早稲田大学）
③植田和弘（京都大学）
④桑原勇進（上智大学）
⑤森本英香（内閣審議官）

